

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者
(令和4年度・目次)

本資料は、食品リサイクル法に基づく定期報告(令和年4度実績)の表17「国が公表を行うことについての合意の有無」において、「有」と記載いただいたすべての事業者について、「事業者名」、「発生原単位」、「再生利用等実施率」、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」及び「食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組」を掲載しています。

なお、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」については、全49事項のうち、「該当なし」と回答のあった事項を除く事項に占める「適」と回答のあった事項の割合を「表14における適の割合」として掲載しています。

● 食品小売業

・各種食料品小売業	2ページ
・野菜・果実小売業	36ページ
・食肉小売業	
食肉小売業(卵、鳥肉を除く。)	37ページ
卵、鳥肉小売業	38ページ
・鮮魚小売業	39ページ
・酒小売業	40ページ
・菓子・パン小売業	41ページ
・その他の飲食料品小売業	
コンビニエンスストア	44ページ
その他の飲食料品小売業(コンビニエンスストアを除く。)	49ページ

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 さとう	売上高	35.48829	kg/百万円	63.4	100.0	
2	株式会社さとうフレッシュフロンティア	売上高	17.13351	kg/百万円	80.3	100.0	
3	株式会社 伊徳	売上高	27.02113	kg/百万円	75.5	100.0	
4	生活協同組合コープあおもり	売上高	8.76279	kg/百万円	74.2	91.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 5.1 t)
5	生活協同組合おおさかパルコープ	売上高	46.47787	kg/百万円	75.7	100.0	・ 子供食堂フードバンクでは、70団体75ヶ所の子供食堂と4つのシングルマザー支援団体に食材をお届けしています。 ・ 食品ロスの削減と地域社会への貢献活動としておおさか協同物流センターからフードバンク関西を通じ、食品を関西の144団体の福祉施設に提供しました。 ・ 福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 7.4 t)
6	株式会社 マルイチ	売上高	14.78685	kg/百万円	55.1	100.0	
7	株式会社 いちい	売上高	33.12230	kg/百万円	63.2	96.6	
8	株式会社銀ビルストアー	売上高	28.94040	kg/百万円	38.1	100.0	
9	株式会社サンエー	売上高	13.38746	kg/百万円	57.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.66t)子供食堂へ寄付(年4回 165kg/回)
10	金秀商事株式会社	売上高	13.31382	kg/百万円	64.8	95.2	・小売業については、食品ロスゼロコーナーを作り値引商品を一カ所に集め販売、売切りを図る取組を行っている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 年間/ 1 t)
11	株式会社 名鉄百貨店	売上高	16.02561	kg/百万円	22.0	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
12	株式会社ジェイアール東海高島屋	売上高	13.63731	kg/百万円	97.1	95.7	過去の販売実績に基づき、1日ごとに販売数を予測し アイテム毎に発注数量を決めている。また、期限の短い商品(生鮮・惣菜類)については、売れ残りを整理するために閉店の1~2時間前にマークダウン(値引き)を実施して食品ロスの削減に努めている。
13	株式会社ヒダカヤ	売上高	29.11566	kg/百万円	58.8	100.0	
14	株式会社 伊藤チェーン	売上高	24.85087	kg/百万円	14.5	86.2	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:あり(数量不明))賞味期限の短くなった商品等を本部及び各店舗で回収し無償でフードバンク等へ食品提供しています。量については把握していません。
15	イオン琉球株式会社	売上高	16.77972	kg/百万円	67.3	85.7	・県内の2店舗で循環型農業の実験スタート(店舗で排出した食品廃棄物をたい肥化し、その土で育て野菜を店で販売) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3t)2022年は約3000品を地域の社会福祉協議会を通じてフードライブで集めた食料を寄付
16	株式会社 なかむら	売上高	29.26239	kg/百万円	9.6	100.0	
17	株式会社 マルエーうちや	売上高	24.16329	kg/百万円	46.0	87.0	
18	株式会社 野嵩商会	売上高	16.51619	kg/百万円	28.6	95.5	
19	生活協同組合コープしが	売上高	11.87174	kg/百万円	83.3	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:計測せず、無償:計測せず)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
20	生活協同組合コープこうべ	売上高	18.55525	kg/百万円	60.6	100.0	・てまえどりの全店舗での啓発・食品ロスに関する地域向けの学習会の開催 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10t)
21	株式会社アマノ	売上高	11.46613	kg/百万円	77.5	100.0	
22	株式会社 バザール	売上高	110.09267	kg/百万円	35.9	96.0	
23	株式会社 万代	売上高	27.72896	kg/百万円	62.2	100.0	
24	株式会社不二屋	売上高	22.62042	kg/百万円	33.0	82.6	
25	株式会社 三ツ丸ストア	売上高	45.60731	kg/百万円	5.0	96.0	
26	株式会社三心	売上高	40.23205	kg/百万円	0.2	100.0	
27	生活協同組合コープおきなわ	売上高	17.86197	kg/百万円	100.0	91.7	
28	株式会社近鉄リテーリング	売上高	0.51781	kg/百万円	68.2	96.0	
29	株式会社よこまち	売上高	30.83588	kg/百万円	33.8	91.3	
30	株式会社トミダ	売上高	22.96623	kg/百万円	100.0	96.4	
31	株式会社丸大	売上高	36.21562	kg/百万円	40.7	100.0	フードバンクへの提供は行っているが、重量を計った事がない。
32	株式会社マルミヤストア	売上高	59.28184	kg/百万円	27.8	95.8	
33	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	10.10718	kg/百万円	74.2	100.0	
34	株式会社ホームインプルーブメントひろせ	売上高	19.74547	kg/百万円	0.0	90.5	
35	本間物産株式会社	売上高	27.66066	kg/百万円	47.6	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
36	株式会社トップワン	売上高	46.60741	kg/百万円	72.7	95.7	・一部の店舗でメーカー食品ロスを減らすため賞味期限切迫商品を仕入れて販売。賞味期限切れ品も商品によりお客様に告知した上で販売。 ・一部の店舗で生鮮品も他店では廃棄、返品レベルになるような商品も商品によりお客様に誤り商品と告知した上で販売。
37	株式会社 ヤマヨ十和田店	売上高	54.04554	kg/百万円	25.2	87.5	
38	株式会社 ヤマザワ	売上高	24.97159	kg/百万円	59.3	100.0	
39	株式会社 スーパーサンエー	売上高	22.78752	kg/百万円	63.9	96.6	
40	株式会社 ヨークベニマル	売上高	38.06912	kg/百万円	71.5	100.0	
41	株式会社 タカヤナギ	売上高	18.11460	kg/百万円	94.6	100.0	
42	株式会社枕崎市かつお公社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	87.0	
43	株式会社一号館	売上高	34.86656	kg/百万円	14.2	100.0	システム部で実情に応じた発注数を把握できる仕組みを開発しました。
44	株式会社名古屋三越	売上高	19.99410	kg/百万円	100.0	100.0	
45	株式会社ドミー	売上高	27.77729	kg/百万円	39.6	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
46	株式会社 トー屋	売上高	30.64519	kg/百万円	100.0	100.0	2014(平成26)年11月より、生ごみとそうでないものを社内的に分別、生ごみは業者に委託し肥料化を進めた。その肥料を使用した米を仕入れて販売するリサイクルシステムを2018(平成30)年に構築した。この一連の取り組みは、2019(平成31)年4月より、山形県リサイクルシステム認証制度の認定を受けている。また、2022(令和4)年2月には、この認証を受けた米で醸造した日本酒を販売開始した。これらの取り組み「庄内エコ米プロジェクト」は、2020(令和2)年10月「エコカップやまがた賞」、2021(令和3)年6月「山形県環境保全推進賞」、2022(令和4)年10月「エコカップやまがた大賞」、2023(令和5)年2月「脱炭素チャレンジカップ2023優秀賞」を受賞している。
47	株式会社ユニバース	売上高	20.18997	kg/百万円	66.7	100.0	
48	紅屋商事株式会社	売上高	19.74126	kg/百万円	29.4	91.3	
49	株式会社アオキスーパー	売上高	18.49437	kg/百万円	51.8	100.0	
50	株式会社シンナゴヤトレード	売上高	27.64455	kg/百万円	79.0	96.2	
51	青森県民生活協同組合	売上高	22.84686	kg/百万円	47.9	100.0	
52	イオンビッグ株式会社	売上高	31.37369	kg/百万円	10.6	96.6	
53	株式会社 主婦の店鶴岡店	売上高	26.40687	kg/百万円	89.2	92.6	
54	株式会社キューピット	売上高	43.25941	kg/百万円	10.4	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
55	株式会社 ナルス	売上高	25.65610	kg/百万円	98.6	100.0	発生抑制の取り組みでは、ISO14001の環境目標に食品廃棄物の発生抑制」を掲げ、廃棄率(売上金額に占める廃棄金額の割合)が0.30%以下になるように計画見直し、エリア内での商品移動、商品の予約強化などの取り組みをしている。再生利用については、競合する同業他社と協力し一緒に同じリサイクル業者に委託することで地域全体のリサイクル率にも貢献している。
56	株式会社おーばん	売上高	13.40588	kg/百万円	88.1	100.0	
57	株式会社 魚栄商店	売上高	48.27661	kg/百万円	34.4	100.0	各店舗巡回によるゴミの分別指導実施
58	えぷろんフーズ株式会社	売上高	28.22375	kg/百万円	51.0	96.0	
59	株式会社 マルト	売上高	36.98751	kg/百万円	55.3	100.0	
60	株式会社 スポット	売上高	55.92578	kg/百万円	39.6	100.0	ゴミの分別指示徹底と定期的な報告、状況確認の把握。リサイクルへの取組実施の廃棄物委託業者への切替。
61	株式会社 ハッピー	売上高	102.38140	kg/百万円	100.0	100.0	
62	株式会社 ダйм	売上高	9.61538	kg/百万円	42.1	71.4	
63	有限会社川松食品	売上高	80.74534	kg/百万円	4.2	95.8	
64	えちご上越農業協同組合	売上高	30.99430	kg/百万円	0.0	100.0	
65	株式会社オーシャンシステム	売上高	18.80781	kg/百万円	54.2	96.0	フードバンクへの提供は無償で行っていますが、重量の算出が実務上困難であるため空欄としました。
66	株式会社マルイ	売上高	41.34982	kg/百万円	44.4	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供を無償で行っておりますが計測はしておりません。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		44.9kg/百万円		
業種	各種食料品小売業	再生利用等実施率目標値		60%		

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
67	株式会社 たかの	売上高	39.63691	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.45t)
68	株式会社一小イチコ	売上高	31.00260	kg/百万円	86.9	100.0	
69	羽黒のうきょう食品加工有限会社	売上高	28.57143	kg/百万円	100.0	100.0	
70	株式会社マルニ	売上高	41.91777	kg/百万円	38.2	100.0	
71	株式会社京阪百貨店	売上高	15.38127	kg/百万円	72.1	100.0	
72	生活協同組合 コープあいづ	売上高	37.90357	kg/百万円	43.5	100.0	
73	いわて生活協同組合	売上高	7.40592	kg/百万円	90.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11 t)
74	株式会社野川食肉食品センター	仕入高	62.03670	kg/百万円	13.7	95.7	食品廃棄物分別のための啓蒙活動を随時行っている。
75	株式会社シジシー・ショップ東海	売上高	34.82695	kg/百万円	23.9	95.8	
76	株式会社リオン・ドールコーポレーション	売上高	18.08702	kg/百万円	64.7	100.0	店舗ごとの計量の実施、一部店舗での計量機実施による実態把握。店舗での売り切りの徹底による食品ロスの削減。マザー店舗で加工品を製造してサテライト店は販売に集中する体制構築により食品ロスを削減。
77	株式会社エーコープ近畿	売上高	26.66576	kg/百万円	27.5	100.0	
78	株式会社北関東リオン・ドール	売上高	23.71715	kg/百万円	21.7	100.0	店舗ごとの計量の実施、一部店舗での計量機実施による実態把握。店舗での売り切りの徹底による食品ロスの削減。マザー店舗で加工品を製造してサテライト店は販売に集中する体制構築により食品ロスを削減。
79	株式会社阪急阪神百貨店	売上高	21.22929	kg/百万円	79.3	100.0	
80	株式会社 平和堂	売上高	22.61349	kg/百万円	77.1	96.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:5.6 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
81	フレスコ株式会社	売上高	21.14596	kg/百万円	74.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.9 t)
82	株式会社 光洋	売上高	33.38983	kg/百万円	74.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:14.0 t)
83	株式会社スーパーナショナル	売上高	16.59709	kg/百万円	58.8	100.0	
84	株式会社マイヤ	売上高	26.47318	kg/百万円	65.8	100.0	
85	株式会社 ヤマナカ	売上高	18.78094	kg/百万円	95.8	100.0	おかえりやさいプロジェクト」に参加し、リサイクルループ構築に取り組んでいる。
86	株式会社 丸善	売上高	16.05548	kg/百万円	84.5	100.0	
87	エフコープ生活協同組合	売上高	27.65814	kg/百万円	58.4	100.0	
88	マックスバリュ西日本株式会社	売上高	25.55903	kg/百万円	47.6	96.0	・ 2014年12月より、兵庫県内店舗にてイオンアグリ農場を経由した食品リサイクルループの構築。 ・ 2023年1月より、精肉売場での商品化の際に発生する肉の端材及び売残り商品のリサイクル(油脂製品)を開始する。 ・ 福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:12.0t)
89	有限会社 中央市場	売上高	58.92961	kg/百万円	30.1	96.2	
90	株式会社ベルジョイス	売上高	36.59692	kg/百万円	66.1	100.0	
91	株式会社京阪ザ・ストア	売上高	49.12263	kg/百万円	11.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:約0.7t)
92	株式会社ショッピングセンター坂元	売上高	40.73363	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
93	株式会社 川徳	売上高	21.35592	kg/百万円	40.3	100.0	・フードロス対策として、値引き販売、社員販売を積極的に実施している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.58t)
94	生活協同組合コープかごしま	売上高	23.07551	kg/百万円	83.4	95.7	食品循環資源の再生利用の取り組みとして、現在は業者を介して果物・野菜くずの脱水処理を行ったものを畜産農家へ販売し、飼料に混ぜて牛に食べさせている。その畜産農家で飼われている牛からとれる牛乳が自社ブランドの牛乳となり、リサイクルループができています。
95	株式会社トーホーストア	売上高	20.89811	kg/百万円	54.8	100.0	
96	株式会社近商ストア	売上高	18.51332	kg/百万円	75.6	100.0	必要な分だけ、ムダなく使える少量パックの製造をするとともに、消費・賞味期限が近くても品質に問題のない商品を割引販売して、食品ロス削減のご協力をお客様にもお願いしています。お客様のご家庭でたべきれないものをお買い物の用事に付帯して持ち寄ることができる身近なフードドライブの回収拠点として一部店舗の店頭を提供し、ご家庭で余った食品を必要としておられる方々のために提供する福祉団体の活動に協力しています。
97	株式会社 いそかわ	売上高	81.76869	kg/百万円	35.6	87.5	
98	生活協同組合 共立社	売上高	20.34590	kg/百万円	89.1	100.0	職員に対し、食品廃棄物の分別についての徹底、教育を図った廃棄ロスによる食品残渣の発生を抑えるため、発注精度を見直しを常に行うこととした 値引き商品を購入すること、手前とりで、食品ロスの削減につながることを売場に掲示、廃棄ロス削減の取り組みを行った
99	株式会社 マルエイ	売上高	18.14202	kg/百万円	84.1	95.8	
100	東海キヨスク株式会社	売上高	4.25453	kg/百万円	23.2	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	44.9kg/百万円
業種	各種食料品小売業	再生利用等実施率目標値	60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
101	生活協同組合ララコープ	売上高	5.60795	kg/百万円	82.2	95.7	
102	株式会社 大近	売上高	10.21114	kg/百万円	20.7	75.0	
103	株式会社フィールコーポレーション	売上高	22.31444	kg/百万円	83.9	91.3	
104	株式会社タイヨー	売上高	25.06864	kg/百万円	30.4	96.0	
105	株式会社マルヤス	売上高	30.11317	kg/百万円	25.2	89.3	
106	みやぎ生活協同組合	売上高	26.14268	kg/百万円	92.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:46.6t)
107	紀南農業協同組合	売上高	38.54577	kg/百万円	50.0	100.0	
108	株式会社 ウジエスーパー	売上高	24.28557	kg/百万円	83.0	95.7	
109	株式会社渥美フーズ	売上高	17.76592	kg/百万円	60.2	77.3	
110	福井県民生活協同組合	売上高	17.00771	kg/百万円	74.8	100.0	食品廃棄物を飼料資源として処理した堆肥等を、自生協が提供する産直生産者の畑で活用し、その商品を店舗で販売するなどの取り組みを行っています。また、ばら売り、量り売りの促進を図り、消費者が必要な量だけを購入できるような販売を行っています。福井県の「おいしいふくい食べきり運動」への協力を行っています。値引きシールを食品ロス削減の啓発シールに変更し、値引き商品の積極利用を訴えかけています。クリスマスケーキや恵方まきなどは、予約販売を中心として、当日の過度な売れ残りが発生しないように取り組みを行っています。フードバンクを実施し、まだ食べられるけれども商品にならないものを、生活困窮者などのために役立てています。てまえどりの取り組みを推進しています。福井フードバンク連絡会を当方が発起人となって呼びかけ。現在14団体の加入。福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7,235kg)
111	株式会社 ゆめマート北九州	売上高	25.33981	kg/百万円	18.0	94.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
112	株式会社 かじ惣	売上高	33.40476	kg/百万円	52.8	100.0	
113	株式会社 マルエー	売上高	33.19155	kg/百万円	71.5	90.0	
114	株式会社ジャコム石川	売上高	31.77263	kg/百万円	41.8	92.6	先進的な取組み、特徴的な取組みも行っていない。
115	株式会社 ニュー三久	売上高	44.74576	kg/百万円	71.9	96.0	
116	株式会社山信商店	売上高	30.38680	kg/百万円	62.1	87.0	
117	マックスバリュ北陸株式会社	売上高	34.59532	kg/百万円	7.1	100.0	
118	生活協同組合コープいしかわ	売上高	7.68776	kg/百万円	8.7	100.0	コープいしかわ店舗等施設にブースを設置し、フードドライブの呼びかけを2022年度は年間15回実施。提供者202名、提供品点数1,519点、提供品重量445.1kgとなった。提供品はすべて、いしかわフードバンク・ネットを通じて各地域の社会福祉協議会にお渡し。また、各配送センターで食品類の返品があった際、フードバンクへ無償提供。(※量は未計測) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.445 t)
119	株式会社 鍛冶商店	売上高	39.23634	kg/百万円	7.2	95.7	
120	株式会社 大阪屋ショッヅ	売上高	17.53965	kg/百万円	39.7	100.0	
121	株式会社JAライフ富山	売上高	24.03273	kg/百万円	75.4	96.0	
122	株式会社 三喜有	売上高	51.91341	kg/百万円	19.0	96.0	
123	三幸株式会社	売上高	54.19484	kg/百万円	34.1	92.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
124	アルビス株式会社	売上高	33.67697	kg/百万円	33.2	100.0	・予約購入の推奨や期限間近商品の優先購入促進等の販売方法の工夫に加え、的確な発注管理による食品ロスの発生抑制 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.9t) その他、毎月1回のフードドライブ実施による社会福祉協議会等への食品提供(4,277点 約0.7t)のほか、地域のフードバンクへの定期的な惣菜提供(重量の把握なし)などを行っている
125	島屋株式会社	売上高	45.75919	kg/百万円	40.2	100.0	
126	株式会社三河屋	売上高	30.00000	kg/百万円	42.8	96.6	
127	丸高商事株式会社	売上高	40.38365	kg/百万円	4.2	96.4	
128	株式会社タチヤ	売上高	34.91789	kg/百万円	62.2	91.3	
129	株式会社イズミ	売上高	49.30062	kg/百万円	51.5	100.0	・ホームページ上で、食品廃棄物のリサイクル、発生抑制施策について掲載(URL: https://www.izumi.co.jp/sustainability/sdgs/)。発生抑制施策の一例としては、手前どりを推進する「もぐもぐチャレンジ」を全店で導入している
130	株式会社Aコープ西日本	売上高	30.99429	kg/百万円	46.8	91.3	
131	株式会社スパーク	売上高	46.23749	kg/百万円	44.7	84.0	
132	株式会社フレスタ	売上高	22.64982	kg/百万円	72.3	100.0	・食品ロス削減推進サポーターを任命し活動中 ・LINEを利用し「もったいないキャンペーン」を実施し、賞味期限・消費期限のせまった値下げの商品の購入を促進 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.6 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
133	株式会社 マルアイ	売上高	18.28309	kg/百万円	50.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量←提供はしておりますが、提供量の計測はしていません。
134	株式会社 万惣	売上高	42.13761	kg/百万円	9.6	96.0	
135	株式会社 藤三	売上高	15.32773	kg/百万円	60.8	84.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.4 t)
136	株式会社 マルダイ	売上高	66.03940	kg/百万円	3.5	100.0	
137	株式会社 ニチエー	売上高	41.01999	kg/百万円	7.6	96.0	
138	株式会社ハローズ	売上高	32.08250	kg/百万円	67.6	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:300t)
139	株式会社ユアーズ	売上高	55.12784	kg/百万円	12.4	95.7	
140	マックスバリュ南東北株式会社	売上高	13.62157	kg/百万円	39.0	100.0	
141	株式会社まつの	売上高	59.48805	kg/百万円	34.4	91.7	
142	株式会社サンヨネ	売上高	12.11262	kg/百万円	79.3	96.0	・食品ロス削減に向けた商慣習見直しの取組に関する意見交換実施 ・食品ロス削減のための消費者啓発に関する取組へ参加
143	生活協同組合ひろしま	売上高	32.91844	kg/百万円	64.3	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1592.4 t)
144	株式会社なかやま牧場	売上高	19.29712	kg/百万円	68.8	87.8	
145	株式会社オークワ	売上高	31.82778	kg/百万円	58.3	100.0	令和4年度 和歌山県社会福祉協議会への精米無償提供 2.4t実施
146	株式会社 浜乙女	売上高	43.15476	kg/百万円	69.0	87.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
147	株式会社エブリイ	売上高	21.35200	kg/百万円	68.8	95.8	・食品残渣を適切に分別し、食品リサイクル業者にて飼料化、燃料化、メタン化を実施している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.24t)
148	株式会社 丸久	売上高	40.25648	kg/百万円	30.8	100.0	・貧困対策の解決のため、フードバンク活動を20店舗で実施し、食品を提供しております。また、お客様から食品の寄贈を受け入れるフードバンクポストを30店舗に設置しております。また、子ども食堂への食材提供を実施しており、登録数は61団体となっております。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:重量不明)
149	株式会社ユアーズ・バリュー	売上高	47.79494	kg/百万円	45.6	92.0	店内にフードバンクポストを設置
150	生活協同組合コープやまぐち	売上高	13.61834	kg/百万円	57.7	97.0	・(各家庭からの持ち寄りによる)フードドライブによるフードバンク等への食品提供量(無償:2.7t)
151	株式会社いかりスーパーマーケット	売上高	36.68290	kg/百万円	72.5	100.0	
152	株式会社天満屋ストア	売上高	18.07437	kg/百万円	36.2	96.0	
153	両備ホールディングス株式会社	売上高	48.98369	kg/百万円	31.0	92.3	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.05t)
154	株式会社仁科百貨店	売上高	63.93908	kg/百万円	33.6	95.8	
155	株式会社マルイ	売上高	23.04999	kg/百万円	73.0	100.0	
156	生活協同組合おかやまコープ	売上高	7.72383	kg/百万円	67.9	95.5	・店舗や宅配青果物センターで発生する食品ロスの一部をNPO法人フードバンク岡山や6自治体生活困窮者支援センター(運営:社協)などに提供し、福祉施設や生活困窮者支援に活用されています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10.3t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
157	イオン東北株式会社	売上高	13.07446	kg/百万円	81.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10.1 t)
158	株式会社サンマート	売上高	58.75807	kg/百万円	67.4	95.7	
159	株式会社 エスマート	売上高	45.26408	kg/百万円	65.3	88.0	
160	株式会社 丸合	売上高	34.31349	kg/百万円	100.0	95.8	
161	株式会社うめや	売上高	37.88267	kg/百万円	49.6	100.0	
162	株式会社フーズマーケットホック	売上高	34.47804	kg/百万円	100.0	96.0	
163	株式会社みしまや	売上高	28.41261	kg/百万円	55.0	95.7	・市の社会福祉協議会との取り組みで、毎月1回賞味期限の近い食品を全店から集めて無償で提供しているが、計量はしていない。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:計量していない)
164	トヨタ生活協同組合	売上高	26.68445	kg/百万円	31.7	100.0	・平成23年度から豊田市のリサイクル施設である「緑のリサイクルセンター」で店舗の生ごみ堆肥化に取り組んでいる(7店舗分)。ただし、2021年11月1日よりセンターの改修工事により受入停止。2023年4月より受入再開のため、本年報告分までは一時的にリサイクル率が低下。 ・本店で生ごみ減量器「ポイト」導入(2023年3月末より稼働)。
165	島根県農業協同組合	売上高	34.63276	kg/百万円	56.8	100.0	
166	株式会社ウシオ	売上高	46.80076	kg/百万円	47.1	96.0	
167	株式会社キヌヤ	売上高	30.79958	kg/百万円	77.3	95.5	
168	株式会社フタバヤ	売上高	27.04977	kg/百万円	14.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
169	イオンスーパーセンター株式会社	売上高	18.30626	kg/百万円	67.4	100.0	
170	株式会社 佐藤長	売上高	38.21121	kg/百万円	1.5	68.4	
171	クックマート株式会社	売上高	32.80899	kg/百万円	78.0	96.0	
172	ユニー株式会社	売上高	23.60278	kg/百万円	88.9	100.0	
173	株式会社トキハインダストリー	売上高	21.62777	kg/百万円	76.3	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.08 t)
174	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	11.05602	kg/百万円	88.6	92.3	・弊社のセルフカフェ店舗「デリカフェ・キッチン大阪mido」にて、大阪駅構内に勤務する駅員等向けに「よなよなパン屋さん」という取組を行っております。内容としては、閉店時間まで売れ残り廃棄してしまうパンを、大阪駅構内に勤務する社員様等へお得な値段で販売し、食品ロスを減らす取組です。現在はJR大阪駅のほか、JR茨木駅の「デリカフェ・キッチン茨木」、JR元町駅の「デリカフェ・キッチン元町」にて同内容の取り組みを行っております。
175	大阪いずみ市民生活協同組合	売上高	13.21300	kg/百万円	48.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償: 293.2t) いずみ市民生活協グループ内で完結する「食品リサイクル・ループ」について、見学コースを設定し、組合員、職員、外部の方々の見学を受け入れている。食品リサイクル・ループについて、「サステナビリティレポート」にて毎年紹介し、このレポートの読む活動を全職員とすすめ、再生利用の重要性について共有している。
176	株式会社川食	売上高	60.01978	kg/百万円	54.6	95.8	
177	株式会社ワイストア	売上高	10.19757	kg/百万円	44.9	96.0	全店の廃棄量データの分析結果を毎月の会議内で報告。
178	スーパーサンシ株式会社	売上高	21.60948	kg/百万円	82.2	96.6	
179	イズミヤ株式会社	売上高	22.29243	kg/百万円	53.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
180	市民生活協同組合ならコープ	売上高	11.49392	kg/百万円	79.8	100.0	・フードバンク奈良や社会福祉法人に店舗で販売するための管理期限は切れているがまだ食べることのできる食材を提供している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4t)
181	株式会社マツヤスーパー	売上高	45.85091	kg/百万円	49.4	96.0	店舗において製品化した商品は完全売切りを目指す。
182	株式会社エーコープみやざき	売上高	39.30396	kg/百万円	39.9	96.0	
183	株式会社 関西スーパーマーケット	売上高	19.62910	kg/百万円	55.3	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.4 t)
184	生活協同組合コープあいち	売上高	21.04654	kg/百万円	76.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:個人支援11.9 団体支援56.2t)コープあいちは、宅配事業からセカンドハーベスト名古屋を通じて提供
185	株式会社トーホーキャッシュアンドキャリー	売上高	2.72959	kg/百万円	25.4	100.0	
186	株式会社ライフコーポレーション	売上高	37.30579	kg/百万円	65.5	100.0	・バイオガス施設導入 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:子供食堂へ寄付したが計量せず)
187	株式会社主婦の店赤穂店	売上高	39.81398	kg/百万円	15.6	100.0	
188	株式会社阪急オアシス	売上高	27.39757	kg/百万円	40.7	100.0	
189	不二商事株式会社	売上高	37.31923	kg/百万円	43.1	95.8	
190	株式会社 イワサキ	売上高	31.52458	kg/百万円	68.6	95.8	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
191	株式会社ぎゅーとら	売上高	21.06667	kg/百万円	100.0	100.0	・食品残渣(野菜・果物)の自社堆肥化計画有 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3t)
192	株式会社 大和	売上高	21.64405	kg/百万円	58.3	95.8	
193	株式会社ハローデイ	売上高	42.72950	kg/百万円	45.9	95.8	
194	株式会社カノー	売上高	49.43459	kg/百万円	6.9	95.8	
195	サンロード株式会社	売上高	64.25604	kg/百万円	8.7	100.0	食品ロスの削減を推進するため、惣菜部門においてロス管理表を作成し毎日のロス率を把握しながら余剰生産にならないよう努めている。
196	株式会社マルキョウ	売上高	45.21160	kg/百万円	19.5	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.6t)
197	株式会社 サンプラザ	売上高	10.34245	kg/百万円	100.0	97.6	
198	株式会社 東光ストア	売上高	83.76841	kg/百万円	95.2	100.0	
199	北雄ラッキー株式会社	売上高	40.14358	kg/百万円	66.9	100.0	
200	株式会社 ホクレン商事	売上高	34.72720	kg/百万円	71.2	100.0	
201	イオン北海道株式会社	売上高	20.00279	kg/百万円	78.4	100.0	
202	株式会社 鮮ど市場	売上高	77.60751	kg/百万円	30.6	95.7	
203	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	29.01329	kg/百万円	100.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		44.9kg/百万円	
業種	各種食料品小売業	再生利用等実施率目標値		60%	

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
204	株式会社コノミヤ	売上高	22.24762	kg/百万円	22.4	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量は計量していないため無償提供量不明
205	株式会社ラルズ	売上高	21.73345	kg/百万円	89.8	100.0	
206	生活協同組合くまもと	売上高	38.79413	kg/百万円	93.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.38 t)
207	生活協同組合コープさっぽろ	売上高	40.22470	kg/百万円	81.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:179.1t)
208	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	55.79632	kg/百万円	100.0	94.6	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.11t)
209	株式会社 道北アークス	売上高	15.08026	kg/百万円	77.1	90.5	
210	株式会社ハートフレンド	売上高	34.51175	kg/百万円	31.7	100.0	リサイクル・分別の徹底 回収業務の店舗負担を軽減する取り組み作り、製造数の調整による廃棄量の削減
211	株式会社ゆめmart熊本	売上高	50.30867	kg/百万円	53.0	95.8	
212	株式会社福原	売上高	27.78946	kg/百万円	55.1	100.0	
213	株式会社マルヨシセンター	売上高	34.21666	kg/百万円	31.4	100.0	
214	株式会社Aコープ九州	売上高	21.34224	kg/百万円	64.4	95.7	
215	株式会社キョーエイ	売上高	48.80340	kg/百万円	36.8	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 36.5t)
216	株式会社松源	売上高	64.21128	kg/百万円	13.2	100.0	
217	株式会社サンシャインチェーン本部	売上高	51.04012	kg/百万円	59.3	95.7	
218	株式会社 エースワン	売上高	25.84071	kg/百万円	53.8	95.7	各種研修会・説明会へ参加する。
219	株式会社サニーマート	売上高	14.44994	kg/百万円	100.0	96.6	高知県に登録のこども食堂に販売できないが賞味期限内の食品ロスを提供しているが、重量までは把握できていない

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
220	株式会社サンプラザ	売上高	35.65201	kg/百万円	93.6	100.0	・社員研修時にリサイクル工場の見学を行い、分別回収の重要性を教育している。 ・寄付付き食品ロス削減キャンペーン実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 不明)
221	こうち生活協同組合	売上高	9.85022	kg/百万円	63.2	96.0	・食品循環資源の再生により製造された堆肥の供給と、その堆肥を使用して生産させた農産物の供給促進。 ・福祉目的でのフードバンク等へ無償で食品提供。提供量の集計が出来ていません。
222	株式会社ナンコクスーパー	売上高	133.82464	kg/百万円	48.4	56.0	
223	株式会社 セブンスター	売上高	35.45413	kg/百万円	50.5	95.7	
224	株式会社 フジ・リテイリング	売上高	24.55117	kg/百万円	67.0	100.0	
225	株式会社 そごうマート	売上高	37.90657	kg/百万円	74.7	90.9	
226	株式会社 木村チェーン	売上高	39.69598	kg/百万円	11.8	100.0	
227	株式会社 今治デパート	売上高	53.41716	kg/百万円	16.3	95.7	
228	生活協同組合コープえひめ	売上高	6.98553	kg/百万円	49.0	96.0	・店舗の売り場における「手前どり」の推進 ・宅配における規格外商品の取り扱い(キズや変形などで見た目は劣るけれど味や品質に問題はない農産物、規格外で通常は出荷できないものなど) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 5,160kg)※2021年11月～2022年3月時点
229	株式会社ママイ	売上高	21.06937	kg/百万円	100.0	92.3	
230	株式会社ダイイチ	売上高	26.74184	kg/百万円	34.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
231	生活協同組合コープかがわ	売上高	27.09215	kg/百万円	94.4	96.0	
232	株式会社 日東物産	売上高	56.46498	kg/百万円	44.1	95.8	
233	株式会社 きむら	売上高	37.71059	kg/百万円	24.8	91.7	
234	大黒天物産株式会社	売上高	7.99224	kg/百万円	54.4	97.3	
235	株式会社 道東アークス	売上高	78.45093	kg/百万円	2.9	95.8	
236	佐藤株式会社	売上高	51.29787	kg/百万円	2.7	85.7	
237	株式会社スーパーモリナガ	売上高	12.65462	kg/百万円	69.4	95.7	
238	株式会社永野	売上高	47.68433	kg/百万円	75.1	79.2	
239	イオン九州株式会社	売上高	28.78154	kg/百万円	83.3	95.8	・消費・賞味期限の近い商品の段階見切りの実施。POPの取り付けや左記商品の集約展開を実施。 ・食品取扱店舗において食品廃棄率削減目標を設定して取組みを推進 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 44.1t) * 2022年度
240	生活協同組合 コープみやざき	売上高	29.41801	kg/百万円	71.1	95.7	
241	株式会社 ハツトリ	売上高	47.81636	kg/百万円	62.4	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 提供しているが量を把握していない)
242	株式会社アスタロビスタ	売上高	20.27963	kg/百万円	61.4	87.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)
243	塩山食品株式会社	売上高	58.09912	kg/百万円	73.5	96.4	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.03t)
244	ダイレックス株式会社	売上高	0.90514	kg/百万円	0.0	90.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
245	株式会社山形屋ストア	売上高	29.11263	kg/百万円	43.4	96.0	
246	株式会社 トライアルカンパニー	売上高	21.51568	kg/百万円	52.3	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
247	株式会社 マルイチ	売上高	47.07373	kg/百万円	24.6	96.0	
248	マミーズ株式会社	売上高	42.88570	kg/百万円	28.8	95.8	
249	有限会社なりざわ	売上高	119.79481	kg/百万円	61.1	96.0	
250	株式会社 フードウェイ	売上高	49.33193	kg/百万円	3.9	88.2	
251	株式会社 ヒライ	売上高	10.01238	kg/百万円	87.8	96.0	
252	株式会社 サンライフ	売上高	58.23224	kg/百万円	14.2	70.8	
253	株式会社エーコープ鹿児島	売上高	19.70800	kg/百万円	33.6	96.0	
254	株式会社西鉄ストア	売上高	32.58456	kg/百万円	73.2	95.8	
255	株式会社 博多大丸	売上高	12.22588	kg/百万円	100.0	92.0	2022年9月から本館8階従業員食堂から排出される生ごみの一部を、コンポストバックのノウハウがあるLFCと連携の上で、減量・堆肥化(2022年実績0.2t)し敷地内の花壇や、花いっぱい運動で使用する花壇で利用。今後は農場利用、農場で出来た商品を店頭販売する循環を検討中です。また、活動内容の公表(博多大丸HP)や8階催事場やパサージュ広場でのコンポストバック利用推進イベントも定期的に実施中です。 ※福祉目的でのフードバンク等への食品提供(無償、有償共に0t)
256	株式会社エレナ	売上高	17.76958	kg/百万円	92.2	95.8	
257	生活協同組合コープおおいた	売上高	35.85902	kg/百万円	76.3	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 2.6 t、無償: 5.7 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
258	相鉄ローゼン株式会社	売上高	27.34141	kg/百万円	66.2	100.0	・食品リサイクルにおいて、肥料化したものを弊社指定農場にて使用し、作付け収穫したものを店頭販売するリサイクルループについて実証実験中 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:8.699t)※フードバンクについては17店舗において取り組んでおりますが、弊社内で発生したものの提供ではなく、お客様からお持ち込みいただいたものを提供しております。
259	株式会社フレッセイ	売上高	17.38878	kg/百万円	75.7	100.0	
260	株式会社 オギノ	売上高	21.45173	kg/百万円	55.3	100.0	
261	とちぎコープ生活協同組合	売上高	4.43852	kg/百万円	100.0	100.0	店舗では再生利用でつくられたたい肥で生産された農産物を販売しています。
262	株式会社サンユーストアー	売上高	21.12198	kg/百万円	30.8	100.0	
263	株式会社 長野県A・コープ	売上高	25.41770	kg/百万円	17.6	100.0	再生利用委託先業者において、毎年本社・店舗社員の実務研修を実施。ごみ削減・分別に向けた意識向上を図っている。
264	株式会社とりせん	売上高	19.09318	kg/百万円	69.8	100.0	・社内で店舗の副店長を「環境担当者」に任命し、年6回の環境担当者会議を実施。その中で食品ロスの削減についての勉強会(正しい分別方法、食品廃棄の削減、食品資源化施設からの排出物の状況をフィードバック)を実施しています。 ・食品資源化について、広く情報を集め、2022年度は実施店舗を4店舗増やしました。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
265	株式会社 マスダ	売上高	21.66304	kg/百万円	96.3	100.0	・定例社内会議において各店舗毎の可燃ゴミと食品廃棄物(魚腸骨、廃油、野菜くず等)の排出状況および分別状況を数値として開示し、食品リサイクルの推進を継続的に取組んでいる。また、新規開店および改装開店を実施した店舗では、その時点で当該店舗全従業員に食品リサイクルの必要性と廃棄物の分別講習を実施している。
266	株式会社たいらや	売上高	14.87143	kg/百万円	100.0	100.0	
267	株式会社 公正屋	売上高	74.53345	kg/百万円	1.0	95.2	
268	株式会社 丸広百貨店	売上高	32.30728	kg/百万円	71.9	100.0	
269	株式会社ツルヤ	売上高	23.94357	kg/百万円	67.6	94.7	
270	株式会社ナリタヤ	売上高	53.27558	kg/百万円	15.1	100.0	
271	株式会社やましろや	売上高	36.75166	kg/百万円	33.8	100.0	
272	株式会社セイミヤ	売上高	27.41986	kg/百万円	64.8	100.0	
273	株式会社おどや	売上高	27.88710	kg/百万円	68.4	100.0	・各店店長に対し、発生抑制の重要性を説明、及び実施のお願い。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t)。フードバンクに渡す品の量と安全性の確保が難しく、責任者の選定にも難があるため。
274	株式会社スーパーバリュー	売上高	22.98086	kg/百万円	78.0	96.0	
275	株式会社エムアイフードスタイル	売上高	29.97146	kg/百万円	47.8	100.0	
276	株式会社オータニ	売上高	35.73730	kg/百万円	95.9	100.0	
277	ヤオマサ株式会社	売上高	29.33724	kg/百万円	81.6	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
278	株式会社 タイヨー	売上高	24.95746	kg/百万円	67.3	100.0	フードバンク・子ども食堂への食品提供を行ってはいますが、不定期開催で提供量も少ないため重量の把握はできておりません。
279	株式会社 ヤオハン	売上高	26.90799	kg/百万円	8.2	95.5	
280	株式会社 福田屋百貨店	売上高	21.97029	kg/百万円	74.3	100.0	
281	株式会社ニシザワ	売上高	21.01100	kg/百万円	100.0	100.0	
282	株式会社 田子重	売上高	27.55392	kg/百万円	64.5	100.0	
283	株式会社 八百半フードセンター	売上高	24.17211	kg/百万円	53.1	96.0	
284	株式会社 セイブ	売上高	38.91719	kg/百万円	64.9	95.7	
285	株式会社綿半ホームエイド	売上高	37.00190	kg/百万円	100.0	100.0	
286	コストコホールセールジャパン株式会社	売上高	20.16221	kg/百万円	26.0	96.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:712.4 t)
287	株式会社 静鉄ストア	売上高	24.33199	kg/百万円	74.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.4t)
288	株式会社ベルク	売上高	15.48165	kg/百万円	60.7	100.0	・廃棄物自体の削減の為、生ごみ処理機を数店舗にて導入、拡大中。 ・食品ロス削減の為、AIによる発注システム
289	株式会社 小田原百貨店	売上高	158.36054	kg/百万円	47.9	100.0	
290	株式会社マミーマート	売上高	15.23652	kg/百万円	76.6	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
291	富士シティオ株式会社	売上高	17.84462	kg/百万円	55.7	100.0	販売期限の社内基準を見直し、生鮮商品を中心に値引き販売のパーセンテージや、販売期限の延長等を実施して、食品廃棄を抑えた。
292	(株)富士屋	売上高	70.87668	kg/百万円	26.8	100.0	
293	いばらきコープ生活協同組合	売上高	25.63237	kg/百万円	100.0	100.0	
294	株式会社 やまか	売上高	17.74444	kg/百万円	65.4	100.0	
295	生活協同組合ユーコープ	売上高	9.15841	kg/百万円	84.5	100.0	
296	生活協同組合 コープぐんま	売上高	4.88280	kg/百万円	77.6	100.0	
297	株式会社 遠鉄ストア	売上高	51.65827	kg/百万円	39.8	100.0	
298	株式会社たまや	売上高	25.77138	kg/百万円	33.4	96.2	利益確保の観点からも、廃棄ロス対策を中心として抑制に取組中。所属団体(CGC)の環境勉強会に出席し、新たな食品リサイクルへの取り組みについて検討中。
299	株式会社カスミ	売上高	16.58373	kg/百万円	81.9	100.0	
300	株式会社 ベイシア	売上高	5.35230	kg/百万円	100.0	100.0	
301	株式会社 エイヴイ	売上高	11.92805	kg/百万円	80.2	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
302	生活協同組合コープみらい	売上高	7.97241	kg/百万円	96.3	100.0	・【店舗】①発注精度の向上による廃棄量の削減 ②季節商品(クリスマス、恵方巻き、うなぎ等)の予約の取り組みによるロスの削減 ③フードドライブの実施、③組合員デザインのでまえどりPOPの活用、④規格外品の販売(例: 電害のトウモロコシ、不揃い品、赤くなったピーマンなど) ・【本部・物流】①物流予備品のフードバンクへの寄贈、②組合員への食品ロスに関する学習会の実施、③HPでの食品ロス削減特集(食品ロス削減アイデア募集)、④規格外品等を活用した商品の開発 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 83.5t ⇒物流・店舗等からの提供: 55.4t、組合員と取り組むフードドライブによる提供: 28.1t t)
303	株式会社 花正	売上高	34.71868	kg/百万円	23.7	93.8	
304	株式会社ヤオコー	売上高	8.66308	kg/百万円	92.2	100.0	
305	株式会社 スズキヤ	売上高	17.94843	kg/百万円	53.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 各店にてお米を中心に2か月に1回の割合で提供している。また1回の金額で約1万円が目途になっている)
306	株式会社京成ストア	売上高	16.0428	kg/百万円	60.0	100.0	
307	小田急商事株式会社	売上高	36.05902	kg/百万円	68.0	100.0	
308	株式会社 マキヤ	売上高	7.13192	kg/百万円	85.5	82.6	
309	イオンリテール株式会社	売上高	25.98273	kg/百万円	77.5	100.0	・イオンアグリ創造(株)三木農場と大栄環境(株)三木コンポストファクトリーと連携して取り組んでいる食品リサイクルループ等。 ・イオンスタイル入間にてフードドライブ実施。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
310	イオンリテールストア株式会社	売上高	20.37921	kg/百万円	66.0	100.0	イオンアグリ創造(株)三木里脇農場と大栄環境(株)三木コンポストファクトリーと連携して取り組んでいる食品リサイクルループ等。
311	株式会社ランドロームジャパン	売上高	21.9073	kg/百万円	29.1	100.0	
312	株式会社スーパーアルプス	売上高	29.0637	kg/百万円	80.0	100.0	
313	マックスバリュ東海株式会社	売上高	20.21041	kg/百万円	49.3	100.0	
314	株式会社せんだう	売上高	38.7142	kg/百万円	64.8	100.0	
315	株式会社 クリシマ	売上高	37.64744	kg/百万円	37.4	100.0	従業員の食品リサイクルの意識向上の為、食品の端材量メニューの提案、売り残しのなくなる販売方法の提案の取組を行っている。
316	銚子東洋株式会社	売上高	0	kg/百万円	0.0	92.3	
317	株式会社Aコープ東日本	売上高	30.89226	kg/百万円	24.4	100.0	
318	株式会社ジョイマート	売上高	9.59388	kg/百万円	37.9	100.0	
319	株式会社 セレクション	売上高	33.14857	kg/百万円	74.9	100.0	グロサリー部門において、廃棄を減らすため、適正発注になるように 食品・菓子・冷凍食品・アイスを自動発注に移行している。前期に引き続き、ロスが出にくいよう日配の自動発注も行っている。生鮮部門においては、販売計画をたて、過剰な商品作りで廃棄ロスをしないようにしている。朝礼、部門会議等においても随時確認を行っている。
320	株式会社明治屋	売上高	11.4033	kg/百万円	64.7	100.0	社外で、リサイクルについての勉強会に参加。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
321	株式会社ロピア	売上高	15.92267	kg/百万円	65.7	100.0	
322	株式会社 マルフジ	売上高	20.18496	kg/百万円	45.6	100.0	
323	株式会社 食鮮館タイヨー	売上高	44.03577	kg/百万円	48.1	96.0	
324	イオンマーケット株式会社	売上高	15.98719	kg/百万円	48.4	100.0	
325	株式会社 ヤマイチ	売上高	26.28335	kg/百万円	81.1	100.0	
326	株式会社よしや	売上高	31.48341	kg/百万円	42.3	100.0	
327	株式会社 マルエツ	売上高	21.46739	kg/百万円	72.7	100.0	
328	株式会社京王ストア	売上高	23.02656	kg/百万円	31.1	96.0	
329	株式会社コモディイイダ	売上高	25.40492	kg/百万円	56.8	100.0	
330	株式会社サカガミ	売上高	36.93336	kg/百万円	11.8	100.0	
331	株式会社 東武ストア	売上高	21.55992	kg/百万円	81.1	100.0	
332	株式会社東急モールズデベロップメント	売上高	27.4297	kg/百万円	27.9	0.0	
333	株式会社 東急ストア	売上高	44.08996	kg/百万円	51.5	96.0	
334	株式会社 イトーヨーカ堂	売上高	34.07995	kg/百万円	68.1	100.0	
335	UDリテール株式会社	売上高	16.29742	kg/百万円	57.2	100.0	
336	株式会社Olympic	売上高	33.46137	kg/百万円	66.2	92.0	
337	株式会社ダイエー	売上高	19.38156	kg/百万円	66.7	100.0	全店舗でフードドライブ活動を実施（2022年度の総重量:33.8トン）
338	株式会社いなげや	売上高	23.28006	kg/百万円	71.2	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
339	株式会社 大丸松坂屋百貨店	売上高	4.74348	kg/百万円	70.5	100.0	・弊社オリジナル「食品ロス削減啓発ポスター」や「手前どり」「惣菜見切り品販売」のPOP掲出などにより消費者への啓発を実施・AI需要予測によるパン廃棄削減削減を実施(東京店)、賞味期限が迫った食品を廉価販売する「もったいないセール」の実施(上野店)、環境省推奨の「mottECO」へ期間限定にて取り組み(神戸店、名古屋店)・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t) ※消費者から不要な食料品を回収してフードバンクに寄付する取り組みは実施(2022年度実績:8店舗合計1,275kgをフードバンクに寄付)
340	マックスバリュ関東株式会社	売上高	20.38013	kg/百万円	74.5	100.0	
341	株式会社成城石井	売上高	14.06448	kg/百万円	42.6	100.0	
342	サミット株式会社	売上高	31.13123	kg/百万円	53.0	100.0	
343	株式会社ココスナカムラ	売上高	53.31452	kg/百万円	34.3	88.0	
344	株式会社文化堂	売上高	30.17861	kg/百万円	47.8	100.0	
345	株式会社オザム	売上高	9.14295	kg/百万円	28.1	100.0	
346	株式会社フレスコ関東	売上高	47.73238	kg/百万円	18.8	96.0	天候等を加味した生産量、発注量の計画、販売。廃棄商品の出ないような見切りの実施、販売。食料端材の再利用による廃棄の撲滅。
347	株式会社 ヨーク	売上高	20.98377	kg/百万円	68.3	96.6	
348	株式会社エコス	売上高	19.00144	kg/百万円	75.2	100.0	食品リサイクル・ループを構築する事で、食品由来廃棄物の抑制及び再生資源の促進を実施

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
349	株式会社 トップ	売上高	47.2781	kg/百万円	38.1	96.6	
350	株式会社ビッグ・エー	売上高	10.24591	kg/百万円	3.7	100.0	
351	株式会社マルマンストア	売上高	19.35048	kg/百万円	42.9	100.0	
352	株式会社 紀ノ國屋	売上高	24.83687	kg/百万円	35.9	94.7	
353	株式会社三徳	売上高	31.29626	kg/百万円	49.6	100.0	
354	株式会社オオゼキ	売上高	29.02443	kg/百万円	57.3	100.0	
355	株式会社モリワキ	売上高	58.56412	kg/百万円	0.0	77.3	・令和5年12月より、養殖飼料の工場と契約して鮮魚部の生ごみの一部(鮮度の良い指定部材)をリサイクルに回す取り組みを開始。 ・青果部の野菜ゴミ(鮮度のよい野菜切り落とし材)も同様に回収処理する企業を選定中。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
356	株式会社 ウオロク	売上高	24.33047	kg/百万円	78.1	100.0	・発注支援システムを導入。・賞味期限チェック支援ツールを導入。・恵方巻は予約販売を促進。チラシに「ろすのん」掲載。・見切り販売の商品にシールを貼り、そのシールを集めると景品交換やフードバンクに寄付ができる取組みを実施。・てまえどりPOPの掲出。・全店に廃棄物計量器を導入し、廃棄量を見える化。・入社時に食品ロス削減、廃棄物の分別について研修を実施。・店舗から出た魚のアラを主原料にした肥料を使った農産物を「エコろく」ブランドとして販売。H26年度3R推進協議会農林水産大臣賞を受賞。・製造センターでカットパイン製造時に発生する皮と芯を破碎・脱水し、乳牛の餌として飼料化。・再生利用の委託先の視察。・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 25 t)
357	株式会社ヤスサキ	売上高	31.71821	kg/百万円	25.8	96.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.18 t)
358	株式会社 PLANT	売上高	16.86304	kg/百万円	66.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.15t) 令和2年に「福井県フードバンクモデル事業」へ食品提供事業者として食品の無償提供を行ってきました。その後「福井県フードバンクモデル事業」の終了に伴い、新たに設立された「福井県フードバンク連絡会」に加入、令和4年度も年2回の食品の無償提供を行っています。
359	株式会社どんたく	売上高	30.12105	kg/百万円	76.5	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
360	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	5.05456	kg/百万円	75.8	100.0	・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託
361	全国農業協同組合連合会	売上高	10.8979	kg/百万円	71.6	100.0	
362	株式会社 岩田屋三越	売上高	26.92712	kg/百万円	56.7	96.6	
363	株式会社 原信	売上高	19.54598	kg/百万円	78.9	100.0	・発生抑制の取り組みでは、ISO14001の環境目標に「食品廃棄物の発生抑制」を掲げ、廃棄率(売上金額に占める廃棄金額の割合)が0.30%以下になるように、週中での計画見直し、出店エリア内での商品移動、季節商品の予約強化などの取り組みをしている。 ・再生利用については、出店地域での排出量が少なくコスト的に合わない場合、競合する同業他社と協力し、一緒に同じリサイクル業者に委託することでコスト面の問題をクリアするとともに、その地域全体のスーパーマーケットのリサイクル率にも貢献している。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	野菜・果実小売業	再生利用等実施率目標値	60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 丸珠物産	売上高	83.50238	kg/百万円	100.0	76.2	
2	株式会社九州屋	売上高	77.41935	kg/百万円	0.0	87.5	
3	株式会社ニュー本庄	売上高	66.24691	kg/百万円	19.5	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	食肉小売業 食肉小売業(卵、鶏肉を除く)

基準発生原単位 40.0kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	杉本食肉産業株式会社	売上高	7.28839	kg/百万円	77.0	96.0	
2	株式会社大里食肉センター	売上高	20.04008	kg/百万円	97.6	82.6	
3	株式会社よねー	売上高	0.91743	kg/百万円	97.2	96.0	
4	明治屋産業 株式会社	売上高	9.61729	kg/百万円	50.0	96.0	
5	株式会社JA食肉かごしま	売上高	14.00560	kg/百万円	0.0	95.5	
6	株式会社JAフーズさが	売上高	14.38053	kg/百万円	7.7	96.0	廃油混焼ボイラーの使用
7	株式会社 ナンチク	売上高	4.69484	kg/百万円	100.0	95.8	
8	株式会社ミヤチク	売上高	34.65347	kg/百万円	0.7	96.0	
9	株式会社 人形町今半	売上高	46.66731	kg/百万円	99.1	100.0	
10	滝沢ハム株式会社	売上高	32.98013	kg/百万円	39.8	100.0	
11	JA全農ミートフーズ株式会社	売上高	20.55845	kg/百万円	56.5	100.0	
12	伊藤ハムフードソリューション株式会社	売上高	20.85201	kg/百万円	15.7	100.0	・各店舗から毎月の食品廃棄物発生量を本部へ報告。本部ではその進捗を確認し、全国の数値を把握。業務の見直しなどで廃棄ロスを削減していくよう排気量に関する啓蒙活動を行った。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	食肉小売業 卵、鳥肉小売業	再生利用等実施率目標値	60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 地鳥屋とりこ	売上高	76.53061	kg/百万円	100.0	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.01 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	鮮魚小売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	角上魚類ホールディングス株式会社	売上高	59.10443	kg/百万円	95.9	100.0	
2	株式会社 鮮魚 河瀬	売上高	240.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
3	株式会社ヤマスイ	売上高	114.92286	kg/百万円	93.2	82.6	
4	株式会社 アサヒフレッシュ	売上高	57.45000	kg/百万円	62.9	96.0	
5	株式会社鈴木水産	売上高	51.60083	kg/百万円	96.8	92.0	
6	株式会社 旬	売上高	37.00069	kg/百万円	100.0	100.0	
7	株式会社 魚力	売上高	61.85992	kg/百万円	100.0	100.0	
8	大和海産株式会社	売上高	65.18278	kg/百万円	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒小売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
2	株式会社サンヨネ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	96.0	・食品ロス削減に向けた商慣習見直しの取組に関する意見交換実施 ・食品ロス削減のための消費者啓発に関する取組へ参加

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準発生原単位 76.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社ドンク	売上高	44.91346	kg/百万円	32.3	84.6	
2	株式会社 両口屋是清	売上高	121.62877	kg/百万円	0.0	100.0	
3	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	25.98181	kg/百万円	86.7	100.0	
4	岡野食品産業株式会社	売上高	107.76942	kg/百万円	0.0	100.0	
5	株式会社中島大祥堂	売上高	10.91703	kg/百万円	0.0	96.0	
6	株式会社 オイシス	売上高	65.69343	kg/百万円	35.7	95.5	
7	株式会社キタカタ	売上高	118.98734	kg/百万円	76.0	100.0	
8	株式会社 阪急ベーカリー	売上高	21.38532	kg/百万円	75.7	92.0	
9	株式会社赤福	売上高	3.05207	kg/百万円	82.5	97.5	
10	合同会社 ユー・エス・ジェイ	売上高	0.61649	kg/百万円	98.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供(有償:0t、無償:近隣の子供食堂に寄付を行った。(数量は把握していない。))また、生ごみ処理機を導入したことにより、食品廃棄物からの液肥回収が可能になった。現在、この液肥を活用することによる資源循環の実現にむけて計画を進めている。
11	株式会社 オールハーツ・カンパニー	売上高	13.37152	kg/百万円	33.5	83.3	
12	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	40.94828	kg/百万円	0.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
13	株式会社 十勝大福本舗	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	77.3	

14	株式会社アンデルセン	売上高	34.79874	kg/百万円	46.7	96.0	・食品廃棄を削減するため、店舗運営システムを活用し、売上予測から生産計画を3日前、1日前、当日と変更して精度を上げてきましたが、どうしても廃棄が発生します。開業以来、対お客様への割引販売はしていませんでしたが、2019年5月より、母体様の協力を得て、閉店1時間前に、当日多大な食品廃棄が見込まれると判断した場合、廃棄削減を助けていただく意味合いで、エコフレンドリーと称して、定価より1定の割合で値引きした商品を販売しています。 ・2021年度より店舗により、夕方に大量の廃棄が見込まれる日には、WEBサイトを通じて、1定の割合で割引した商品を掲載し、購入いただく活動に取り組んでいます。TABETE サイト利用。
15	JR四国ステーション開発株式会社	売上高	259.79644	kg/百万円	5.5	95.8	
16	株式会社 札幌パリ	売上高	352.58006	kg/百万円	69.2	100.0	
17	株式会社 リョーユーパン	売上高	26.47100	kg/百万円	78.1	91.3	
18	株式会社トランドール	売上高	52.66441	kg/百万円	53.7	93.8	
19	株式会社オリエンタルランド	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	・食品廃棄物の内容を確認し、分別を実施、再利用を促進している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:2.09t、無償:5.59t)
20	株式会社サンジェルマン	売上高	62.19306	kg/百万円	84.2	100.0	
21	株式会社サンメリー	売上高	54.76903	kg/百万円	22.5	100.0	
22	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	42.65017	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.47 t)
23	株式会社 川島屋	売上高	4.13983	kg/百万円	100.0	100.0	
24	株式会社シェリエ	売上高	54.35454	kg/百万円	100.0	100.0	
25	伊藤製パン株式会社	売上高	10.09125	kg/百万円	100.0	85.7	
26	米屋株式会社	売上高	18.0883	kg/百万円	0.0	97.3	・規格外品のアウトレット販売 4.4t ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供
27	株式会社 新宿高野	売上高	57.87889	kg/百万円	72.2	81.8	

28	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社	売上高	1.83798	kg/百万円	70.6	100.0	・製造部門においては、可能な限り毎年、処理場の視察を実施し、食品廃棄物が適切に処理されていることを確認するように努めている。・店舗については、当社はアイスクリームという消費期限のない冷凍食品であるため、期限切れによる廃棄は発生しない。ただし、クレープという商品は、注文を受けて作る商品であり、当日に販売数を予測して原料を仕込むものであるため、予測数と販売数にズレが生じた場合、廃棄が発生する。しかしながら、ここ数年、販売している各店舗でこのズレ幅を小さくするように取り組みを行っており、成果をあげてきている。・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.06 t)
29	株式会社 中村屋	売上高	3.27299	kg/百万円	60.0	100.0	・フードバンク団体「セカンドハーベスト・ジャパン」を通じて食品の寄付を実施しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4.2 t)
30	株式会社 虎屋	売上高	29.1616	kg/百万円	77.5	100.0	
31	カンロ株式会社	売上高	0.22386	kg/百万円	90.5	100.0	
32	株式会社ヴィ・ド・フランス	売上高	82.19474	kg/百万円	19.7	96.0	食品ロスの削減を目指し、各店舗ごと、日ごとにてフードバンクを利用している。ただ、基本的には販売目的で取り組んでおり、福祉目的での取組みは行っていない。
33	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	23.03702	kg/百万円	50.3	100.0	・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社沖縄ファミリーマート	売上高	97.85558	kg/百万円	41.8	100.0	
2	株式会社 ローソン沖縄	売上高	15.72758	kg/百万円	54.6	100.0	・マチを幸せにするという企業理念実現のため、重点課題と目標(KPI)を設定し、SDGsの推進に積極的に取り組んでいます。2030年目標:食品ロス削減2018年対比50%削減2050年への挑戦:食品ロス削減100%削減目標達成のため。以下取り組みを実施。①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した「セミオート(半自動)発注システム」を導入。②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのパック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施③フードバンク推進協議会を通したオリジナル商品(食品・菓子・日用品)の提供。・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:128t)*日用品を含む*メーカーなどの他社協業分を含む*(株)ローソン高知・(株)ローソン南九州・(株)ローソンを含む
3	株式会社近鉄リテーリング	売上高	16.38848	kg/百万円	41.0	96.0	
4	株式会社トーカー	売上高	31.61509	kg/百万円	22.4	95.7	
5	株式会社京阪ザ・ストア	売上高	32.72498	kg/百万円	80.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:約0.7t)
6	株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネット	売上高	9.91150	kg/百万円	65.2	95.7	
7	株式会社ジェイアールサービスネット広島	売上高	20.17144	kg/百万円	0.0	94.4	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
8	JR九州リテール株式会社	売上高	36.39784	kg/百万円	48.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.005t)
9	サンロード株式会社	売上高	52.78775	kg/百万円	4.2	100.0	食品ロスの削減を推進するため、惣菜部門においてロス管理表を作成し毎日のロス率を把握しながら余剰生産にならないよう努めている。
10	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	11.44129	kg/百万円	0.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
11	株式会社 ローソン高知	売上高	21.47265	kg/百万円	57.3	100.0	・マチを幸せにするという企業理念実現のため、重点課題と目標(KPI)を設定し、SDGsの推進に積極的に取り組んでいます。2030年目標:食品ロス削減 2018年対比 50%削減 2050年への挑戦:食品ロス削減 100%削減目標達成のため。以下取り組みを実施。①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した「セミオート(半自動)発注システム」を導入。②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのパック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施 ③フードバンク推進協議会を通じたオリジナル商品(食品・菓子・日用品)の提供 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:128t) * 日用品を含む * メーカーなどの他社協業分を含む * (株)ローソン・(株)ローソン南九州・(株)ローソン沖縄を含む

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
12	株式会社ローソン南九州	売上高	21.06202	kg/百万円	53.6	100.0	・マチを幸せにするという企業理念実現のため、重点課題と目標(KPI)を設定し、SDGsの推進に積極的に取り組んでいます。2030年目標:食品ロス削減 2018年対比 50%削減 2050年への挑戦:食品ロス削減 100%削減目標達成のため。以下取り組みを実施。①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した「セミオート(半自動)発注システム」を導入。②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのパック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施 ③フードバンク推進協議会を通じたオリジナル商品(食品・菓子・日用品)の提供 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:128t) *日用品を含む *メーカーなどの他社協業分を含む * (株)ローソン・(株)ローソン高知・(株)ローソン沖縄を含む
13	株式会社 南九州ファミリーマート	売上高	28.35130	kg/百万円	70.5	96.2	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.01 t)
14	ミニストップ株式会社	売上高	28.56416	kg/百万円	51.3	100.0	・センターにおける出荷期限切れとなったレトルトがゆについてセーブザチルドレンへ寄付を実施(無償:0.1t) ・全社員を対象とした発生抑制、食品リサイクル、食品ロス等に環境教育を年1回実施 ・全店舗において「てまえどり」啓発活動を実施することによる発生抑制 ・店舗における値引き販売の拡大
15	小田急商事株式会社	売上高	42.89816	kg/百万円	15.9	100.0	
16	株式会社Aコープ東日本	売上高	8.60927	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
17	株式会社NECライベックス	売上高	0.80041	kg/百万円	51.4	100.0	1食あたりの生ごみの発生量を環境目標に取り上げ、毎月、生ごみ発生量の実績を会議において報告
18	株式会社 ローソン	売上高	16.38973	kg/百万円	61.9	100.0	①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した「セミオート(半自動)発注システム」を導入。②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのパック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施 ③フードバンク推進協議会を通したオリジナル商品(食品・菓子・日用品)の提供 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:128t)
19	株式会社さくらみくら	売上高	144.03974	kg/百万円	44.1	100.0	
20	山崎製パン株式会社	売上高	33.57733	kg/百万円	36.6	100.0	・菓子パン等の消費期限を延長し、店舗での販売期限を延ばすことで廃棄ロスを削減。・過剰生産品を工場内売店で従業員に販売したり従業員食堂で消費することで、廃棄ロスを削減。・新製品の製造開始前の製造の予行、不良品の具体例表示などによる製品ロスの発生抑制。・ロスパン生地をオープン空き時間に焼き排出することにより、水分含量を減らし重量を削減するとともに飼料化しやすくする。・パン耳、スポンジの切れ端等の副産物を食品原料へ再利用することで発生抑制に努める。・全国7事業所において過剰生産品をフードバンクに提供。・食品循環資源を利用した飼料で肥育された豚肉や卵を食品原料や従業員食堂で使用するループの構築。・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:168t)
21	株式会社ファミリーマート	売上高	18.65043	kg/百万円	68.5	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
22	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	売上高	16.13295	kg/百万円	52.4	100.0	令和2年5月より、販売期限が近づいた一部のデイリー商品について、購入者に対して販売金額の5%相当分のポイント(nanacoポイント)付与を開始し、食品廃棄物の発生抑制を推進している。
23	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	36.9337	kg/百万円	52.9	100.0	・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行っている処分業者へ委託

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 サンエー	売上高	59.62521	kg/百万円	15.5	100.0	てまえどり促進(ポスター・ポップ)等の売場設置
2	株式会社アベックス西日本	売上高	67.12545	kg/百万円	41.9	100.0	発生抑制(商品切替時の廃棄物削減)
3	株式会社 西利	売上高	1.38845	kg/百万円	100.0	100.0	適正原料入荷で廃棄物減少を実施出来るよう契約農家を選定し、年間計画で入荷させる。入荷する前に契約農家と再度目合わせ(野菜の規格と数量の確認)をして、原菜規格書の規格品の入荷により廃棄物減少に努める。入荷した野菜によっては用途変更し廃棄分を減少させる。 「福祉目的でのフードバンク等での食品提供量(有償:0.02トン)」 京都府漬物協同組合を通して、京都こども宅食プロジェクトに参加し子育て世代へのサポートを行っている。京都府京都市での(食べ残しゼロ推進店舗)認定制度で販売期間切れを売り場で3割引で提供し商品の売り残しを減少している。
4	株式会社ロック・フィールド	売上高	4.29870	kg/百万円	41.8	100.0	認定NPO法人フードバンク関西への食品の寄付 福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:- t、無償:0.5 t、その他290尾、160個、12袋、560粒)
5	阿部幸製菓株式会社	売上高	82.10526	kg/百万円	2.6	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
6	株式会社ショクブン	売上高	52.38706	kg/百万円	36.8	100.0	
7	株式会社いいなダイニング	売上高	29.58030	kg/百万円	78.6	96.0	
8	京都生活協同組合	売上高	9.41074	kg/百万円	58.4	100.0	・京都市が行っている食品ロス削減月間の取組への協力。京都府・京都市が認定している「食べ残しゼロ推進店舗」に全18店が認定されている。2021年度からは、「てまえどり」の取り組みを進め、店舗での表示などで消費者への呼びかけを行っている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:フードドライブ7.5tの中に京都生協からの米の破袋や缶詰のへこみ分が含まれている)
9	紀南農業協同組合	売上高	4.46429	kg/百万円	84.2	100.0	
10	株式会社 うちだ屋	売上高	1.88679	kg/百万円	20.0	27.3	
11	クニヒロ株式会社	売上高	46.93878	kg/百万円	44.9	97.0	
12	島根県農業協同組合	売上高	0.30898	kg/百万円	85.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
13	JR九州リテール株式会社	売上高	0.62541	kg/百万円	97.3	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.005t)
14	株式会社 アレフ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供(有償:0t、無償17.18t)。2021年度 12団体、2022年 21団体。廃食油からバイオディーゼル燃料を製造し、CO ₂ の抑制、ハンドソープの原料としてアップリサイクルしています。また、自社(恵庭市)のバイオガスプラントにおいて、ビールを製造の際の副産物「ビール粕」、生ごみ処理機から排出される生ごみ資材の活用による発電、副産物である「液肥」を牧草生産の際に散布しています。
15	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
16	株式会社フードサポート四国	売上高	72.42744	kg/百万円	0.0	78.9	
17	赤鷄農業協同組合	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	90.9	
18	東洋食品株式会社	売上高	40.19020	kg/百万円	18.0	94.4	
19	株式会社稚加栄	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	96.2	
20	株式会社やまやコミュニケーションズ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.8	明太子製造時の調味用の昆布の再利用、外食店舗における炊飯方法改良・余り食材のメニュー化
21	株式会社アベックス	売上高	56.63772	kg/百万円	38.4	100.0	発生抑制(商品切替時の廃棄物削減)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
22	株式会社 酒悦	売上高	5.30973	kg/百万円	25.0	100.0	
23	株式会社江戸清	売上高	17.12707	kg/百万円	100.0	100.0	・FSSC22000認証取得し、製品の歩留まり向上、食品廃棄物減量に取り組み。
24	株式会社サンドラッグ	売上高	1.08176	kg/百万円	9.2	100.0	
25	ハーベスト株式会社	売上高	23.83828	kg/百万円	88.9	100.0	
26	株式会社山安	売上高	0.41379	kg/百万円	100.0	100.0	
27	株式会社ゼストクック	売上高	29.85249	kg/百万円	36.1	100.0	工場近隣にある都市型バイオガス発電所と連携して食物性残渣のリサイクル化を検討しております。また、半期に一度の食品廃棄物を減らす為の意見交換会・講習会を引き続き実施
28	東都生活協同組合	売上高	4.64182	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:5.6t)
29	井筒まい泉株式会社	売上高	19.71095	kg/百万円	100.0	100.0	・ かつサンド製造時に発生するパン耳を飼料会社へ売却。そこで製造された飼料をまい泉オリジナルブランド豚に使用し食品循環活動を実施 ・福祉目的で肉の不使用部分を利用したカレーなどを無償で提供 実績あり 提供量【カレーの場合】(無償: 200食/1回)
30	サントリービバレッジソリューション株式会社	売上高	9.42189	kg/百万円	48.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
31	パルシステム生活協同組合連合会	売上高	0.29458	kg/百万円	10.4	92.9	・他に分類されない食料品製造業ではカット野菜と肉・魚等を組み合わせたミールキットを製造していますが、青果・果物卸売業の余剰原料をカット野菜原料として使用し、有効・再生利用を促進しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:86.1t)
32	株式会社シェルガーデン	売上高	9.60626	kg/百万円	82.8	100.0	
33	株式会社にんべん	売上高	0.05896	kg/百万円	0.0	100.0	
34	株式会社ジェイアール東海パッセンジャー	売上高	14.90944	kg/百万円	100.0	100.0	・食品ロス マッチングアプリ「No Food Loss」(みなとく)の導入、活用
35	和幸株式会社	売上高	121.69879	kg/百万円	35.5	100.0	
36	株式会社 新潟農商	売上高	328.6893	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 5 t)